



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成24年12月24日 第594号「週刊五十嵐レポート」

今年を振り返って

今年の漢字は「金」。日本漢字能力検定協会によると、金環日食のほか、ロンドン五輪での日本人選手の活躍や、山中教授のノーベル賞受賞などで、多くの金字塔が打ち立てられたことが理由に挙げられたと。

さて、「町コン」五十嵐にとってはどんな年だったかという、あっという間に走り終わったという感じ。せわしなかった。

自分の企画したセミナーは18本、外部セミナーは22本、週刊五十嵐レポートは51本、月刊五十嵐レポートダイジェスト発行12本、毎週の経営塾は50本と出張経営塾は4本。そしてベトナムツアーは2本(2月、11月)。

今年は円高もあり、中小企業の製造業者は得意先がどんどんアジアへ進出していることもあり、自ら中小企業もアジアへの進出が本格化した年。一昨年からベトナムとの縁ができたこともあり、アジアが近くなってきた。日本にただけでは見えないことが見えてくるようになってきた。内需型産業といえども世界と関わりを持つことが大切と感じた一年。

特にアジアに行くと、韓国企業や中国、台湾企業の台頭が肌で感じる。また現地にいると日本の情報がほとんど入ってこない。意識していないと入らない。もっともっと日本は世界に打って出るべし。

来年の3月で金融円滑化法が終了となるが、今現在は資金繰りが厳しい中小企業は元金返済をストップできる。そのおかげで生き残っている会社も多々あり。本当に事業を改善して利益体質に持って行って生き残る会社は2割程度で後は問題先送り、近い将来消えていく。

来年は、今年の反省も含めて、一つ一つのことを大事にしていきたい。

カズこと三浦知良氏のコラムに「プロには明日はない」の中に1日1日が勝負。明日はわからない。1日の積み重ねが1年になる。まずは第一歩。

来年もよろしくお願いいたします。

ちょっと
気になる出来事

政権が民主党から自民党へ変わった。
「町コン」五十嵐が驚いているのは、日銀の態度の豹変振り。
民主党のときは頑なに独立性を堅持し、円高を死守。
円高 = 物価の安定、日本経済の安定。

自民党政権になるとまず量的緩和。円安へ。
株価は1万円越え。

来年も量的緩和、円安ヘシフト、株高になっていけば、景気は「気」であるから、いい方向へ・・・。
こうなると日本経済は日銀次第ということになる。
バランス感覚を大切にしてほしい。



一口メモ
成功の秘訣

中小企業へのアドバイス

小・中企業をうまく経営するには、第一に、最高経営層はその視野を広げるために、社外の意見を取り入れるように勤めなければならない。
(小さい会社はぜひとも社外重役をおく必要がある)

第二に同族会社である場合には、「一族であっても、任に耐えない人にポストを与えるべからず」といった鉄則を採用すべきである。

一族であるAを養うことと、Aを販売部長や経理部長にすることは、厳格に区別されなければならない。

(現代の経営)

ドラッカー経営名言集より

- 週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 ● 月刊五十嵐レポートダイジェスト
- 町コンランチスター経営戦略塾「会社成功塾」 毎週日曜日 午前10時～12時。
- 町コン・ランチスター経営戦略セミナー 毎月東京開催

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

